

平成 21 年 6 月 10 日

学校・体育施設体育備品ご担当者様

株式会社エバニュー
アスレチック&フ



バレー支柱滑車点検に関するお願い

平素は格別なお引き立てを賜り誠に有難うございます。

この度、弊社製品「EKE528 バレー支柱アルミ 3」において上部滑車部分を止める軸が破損して滑車が外れ、生徒の方が怪我をするという事故が発生しました。

弊社としては本件のような事故の再発防止を図る事が不可欠と考えており、ご多忙の中誠に恐縮ですが、当該製品のご点検を頂けますようお願い申し上げます。

今回の事故を踏まえ、使用頻度を考慮の上、当該点検対象を 2003 年（平成 15 年）2 月から 2008 年（平成 20 年）5 月までに弊社が製造・販売した製品を対象製品とさせていただきます。

なお、簡単に滑車軸の点検ができる方法を紹介いたしますので、一度ご確認ください。

「破損原因」 ネットを張る際に支柱が内側に引っ張られる圧力と、滑車の回転による金属摩耗が滑車軸を削り破損につながります。

滑車軸は消耗部品です。点検表では 3 ヶ月毎の点検をお願いしております。また、軸ボルトの交換時期を通常 2 年とさせて頂いております。（注：日本体育施設協会編集 「スポーツ器具の正しい使い方と安全点検の手引き」より抜粋）

「修 理」 上記点検にて異常が発見された場合は、滑車軸の破損が発生する可能性がありますので直ちに使用を中止してください。

修理を依頼する際にはご購入されたスポーツ店様をお願いします。

「点検内容」 滑車を回転させ滑車が偏った回転をしていないか、滑車と軸の接触による金属のこすれ音や擬音がないかを点検してください。

その他、これらと異なる状態が見られるなど疑問等がございましたら下記までお問い合わせください。

「製品安全管理室」 担当：海老沼 TEL：03-3649-4811

株式会社 **エバニュー**

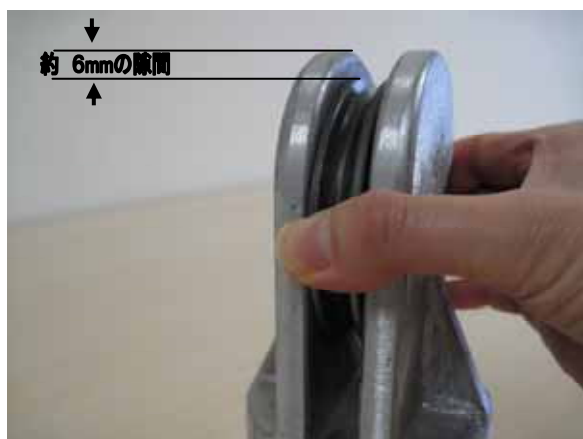
バレー支柱 滑車ガタつき点検要領

バレー支柱の上部滑車の軸の磨り減り具合を確認して頂きます。

新品購入時は右記の状態で滑車を動かそうとしてもほとんど動きません。



使用年数や使用頻度で状況が若干異なりますが、滑車を動かそうとすると滑車が上下左右に動きます。



上記数値は一例ですが、滑車のガタつきが上記のように片側に3mm前後以上、上下左右に1cm前後以上動くようでしたら、お買い上げ頂いたスポーツ用品店に修理依頼をして頂きますようお願い申し上げます。

弊社アルミバレー支柱の確認方法

支柱のヘッド部の「EV」文字で対象製品を確認できます。



製造番号の確認方法

S. 7 L 7 7 6 の例

